

平成22年6月期 第3四半期決算短信

平成22年5月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社サニーサイドアップ
 コード番号 2180 URL <http://www.ssu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年5月14日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 次原 悦子
 (氏名) 松本 理永

TEL 03-6894-3233

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第3四半期の連結業績(平成21年7月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第3四半期	4,097	△4.7	△191	—	△187	—	△217	—
21年6月期第3四半期	4,299	—	80	—	57	—	24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第3四半期	△257.43	—
21年6月期第3四半期	30.33	29.76

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
22年6月期第3四半期	3,018	1,316	1,316	1,316	44.0	1,627.01
21年6月期	3,484	1,580	1,580	1,580	45.2	1,858.52

(参考) 自己資本 22年6月期第3四半期 1,326百万円 21年6月期 1,575百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年6月期	—	0.00	—	—	—
22年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,397	8.6	△53	—	△50	—	△102	—	△121.42

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年6月期第3四半期 847,600株 21年6月期 847,600株

② 期末自己株式数 22年6月期第3四半期 32,100株 21年6月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年6月期第3四半期 844,251株 21年6月期第3四半期 801,996株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間より当社グループは、各事業における連携をより図るため営業本部を設置、グループの持つソリューションをワンストップでお客様にご提供できる体制を整えるとともに、これまで蓄積してきた実績をもとにスポーツマーケティングの強化にも取り組み始め、来期に向けて、新たなビジネスチャンス創出の成果が生まれつつありますが、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高4,097百万円（前年同期比4.7%減）、営業損失191百万円（前年同期は80百万円の営業利益）、経常損失187百万円（前年同期は57百万円の経常利益）、四半期純損失は217百万円（前年同期は24百万円の四半期純利益）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

PR事業においては、レギュラー契約（1年以上の長期契約）の継続に向けての営業活動、四半期首となる新規クライアントへの開拓などを積極的に行うとともに、スポット案件の受注も堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は776百万円（前年同期比8.5%増）となりました。また当第3四半期連結会計期間に地方自治体の観光PRへのアプローチなど新たな取り組みも発表し、反響を得、受注につながっております。

マネジメント事業においては、上田桃子、杉山愛における肖像権ビジネスを堅調に推進しつつ、これにとどまらず中田英寿が活動するTAKE ACTIONに関連したプロジェクトの受注や、ランニングブームに着目しコンテンツ化する新プロジェクトのスタートなど事業の幅を広げておりますが、企業の広告費削減などの影響を受け、当第3四半期連結累計期間の売上高は、777百万円（同18.8%減）となりました。

コンテンツ開発事業においては、当社の契約スペシャリストであるBill Grangerのレストラン「bills」では平成22年3月に2号店として横浜赤レンガ倉庫に開店し、既存店である七里ヶ浜店以上の盛況を博しておりますが、企業や団体からの大型イベントなどの受注は依然厳しい状況にあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は878百万円（同7.4%減）となりました。

SP事業においては、大手広告代理店経由の受注獲得強化を続け、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,665百万円（同0.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、3,018百万円（前連結会計年度末比466百万円減）となり、資産の内訳につきましては、流動資産が1,680百万円（同665百万円減）、固定資産が1,337百万円（同199百万円増）であります。また、負債合計は、1,701百万円（同202百万円減）となり、負債の内訳につきましては、流動負債が1,356百万円（同296百万円減）、固定負債が344百万円（同94百万円増）であります。純資産合計は、1,316百万円（同263百万円減）となりました。

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、280百万円（前連結会計年度末比229百万円減）となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は108百万円（前年同期は1百万円増加）となりました。主な要因としましては、売上債権の減少額352百万円及び仕入債務の減少額62百万円、たな卸資産の増加額39百万円、契約アスリートの広告契約や所属契約におけるアスリートへの支払い分で構成される前渡金の減少額71百万円、法人税等の還付額65百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において、投資活動により支出した資金は198百万円（前年同期は84百万円減少）となりました。これは、本社移転、及びbills赤レンガ倉庫の開店に伴う有形固定資産の取得による支出193百万円、無形固定資産の取得による支出5百万円、連結子会社における敷金及び保証金の回収による収入33百万円、bills横浜赤レンガ倉庫店における敷金の差し入れ額を含む支出30百万円が主な要因であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期連結累計期間において、財務活動により支出した資金は139百万円（前年同期は123百万円減少）となりました。これは、短期借入金の純減額193百万円、長期借入れによる取得130百万円、長期借入金の返済による支出42百万円、自己株式の取得による支出31百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年2月5日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	280,221	509,479
受取手形及び売掛金	962,504	1,325,133
商品及び製品	13,407	24,535
未成業務支出金	144,598	96,635
原材料及び貯蔵品	4,006	1,823
その他	282,264	394,192
貸倒引当金	△6,426	△5,787
流動資産合計	1,680,578	2,346,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	344,619	233,105
土地	520,818	520,818
その他(純額)	114,144	29,451
有形固定資産合計	979,583	783,375
無形固定資産		
のれん	55	84
その他	17,080	16,488
無形固定資産合計	17,135	16,573
投資その他の資産		
その他	367,178	354,413
貸倒引当金	△26,412	△15,971
投資その他の資産合計	340,765	338,442
固定資産合計	1,337,484	1,138,390
資産合計	3,018,063	3,484,403
負債の部		
流動負債		
買掛金	411,129	473,394
短期借入金	584,109	777,471
1年内返済予定の長期借入金	73,333	47,651
未払法人税等	4,545	12,754
賞与引当金	5,042	—
役員賞与引当金	—	4,500
その他	278,372	337,310
流動負債合計	1,356,533	1,653,083
固定負債		
長期借入金	238,149	176,158
役員退職慰労引当金	66,674	60,744
負ののれん	8,672	13,875
その他	31,469	—
固定負債合計	344,965	250,777
負債合計	1,701,498	1,903,860

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	430,720	430,720
資本剰余金	491,320	491,320
利益剰余金	435,758	653,100
自己株式	△31,384	—
株主資本合計	1,326,414	1,575,140
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	414	146
評価・換算差額等合計	414	146
少数株主持分	△10,264	5,254
純資産合計	1,316,564	1,580,542
負債純資産合計	3,018,063	3,484,403

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
売上高	4,299,912	4,097,864
売上原価	3,427,157	3,328,250
売上総利益	872,755	769,613
販売費及び一般管理費	791,803	960,761
営業利益又は営業損失(△)	80,951	△191,148
営業外収益		
受取利息	649	104
受取配当金	43	31
負ののれん償却額	5,203	5,203
為替差益	2,591	—
受取家賃	—	11,141
その他	1,804	3,962
営業外収益合計	10,292	20,443
営業外費用		
支払利息	10,260	8,147
減価償却費	—	5,783
株式公開費用	17,895	—
その他	5,944	2,772
営業外費用合計	34,100	16,703
経常利益又は経常損失(△)	57,143	△187,408
特別利益		
固定資産売却益	—	339
貸倒引当金戻入額	7,175	—
特別利益合計	7,175	339
特別損失		
固定資産除却損	346	—
固定資産売却損	16,080	401
減損損失	—	205
投資有価証券評価損	167	—
本社移転費用	—	34,604
退職給付費用	—	9,992
特別損失合計	16,595	45,203
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	47,724	△232,271
法人税等	23,525	589
少数株主損失(△)	△133	△15,518
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,332	△217,342

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	47,724	△232,271
減価償却費	25,337	46,463
減損損失	—	205
負ののれん償却額	△5,203	△5,203
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,004	11,079
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,728	5,042
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,387	5,930
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△23,000	△4,500
受取利息及び受取配当金	△649	△135
支払利息	10,260	8,147
為替差損益(△は益)	△2,651	△386
固定資産除却損	346	—
固定資産売却損益(△は益)	16,080	61
売上債権の増減額(△は増加)	693,138	352,475
たな卸資産の増減額(△は増加)	△202,193	△39,018
前渡金の増減額(△は増加)	△106,399	71,771
その他の資産の増減額(△は増加)	8,617	△2,125
仕入債務の増減額(△は減少)	△119,185	△62,265
未払金の増減額(△は減少)	4,368	△22,743
未払消費税等の増減額(△は減少)	△30,516	△10,532
前受金の増減額(△は減少)	△24,296	△5,098
その他の負債の増減額(△は減少)	△80,506	△37,323
小計	217,385	79,573
利息及び配当金の受取額	684	106
利息の支払額	△9,501	△8,173
法人税等の支払額	△206,713	△28,787
法人税等の還付額	—	65,403
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,854	108,121
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△65,540	△193,388
有形固定資産の売却による収入	—	3
無形固定資産の取得による支出	△8,901	△5,105
無形固定資産の売却による収入	9,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△30,224
敷金及び保証金の回収による収入	—	33,547
その他	△19,105	△2,842
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,548	△198,008
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△331,751	△193,361
長期借入れによる収入	28,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△293,839	△42,327
株式の発行による収入	491,440	—
自己株式の取得による支出	—	△31,384
少数株主からの払込みによる収入	4,900	—
配当金の支払額	△22,304	—
リース債務の返済による支出	—	△2,684
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,554	△139,757
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,651	386
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△203,596	△229,258
現金及び現金同等物の期首残高	656,684	509,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	453,087	280,221

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)

	PR事業 (千円)	マネジメン ト事業 (千円)	コンテンツ 開発事業 (千円)	SP事業 (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売 上高	715,572	957,171	948,701	1,678,467	4,299,912	—	4,299,912
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	629	4,234	—	10,048	14,912	△14,912	—
計	716,201	961,406	948,701	1,688,516	4,314,824	△14,912	4,299,912
営業利益	161,598	92,503	134,219	16,570	404,891	△323,940	80,951

当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)

	PR事業 (千円)	マネジメン ト事業 (千円)	コンテンツ 開発事業 (千円)	SP事業 (千円)	計(千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売 上高	776,279	777,467	878,450	1,665,666	4,097,864	—	4,097,864
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,622	17,434	13,481	20,599	59,137	△59,137	—
計	783,901	794,902	891,931	1,686,266	4,157,001	△59,137	4,097,864
営業利益又は損失(△)	154,037	10,758	40,568	△18,758	186,606	△377,754	△191,148

(注) 1. 事業区分は、サービス等の種類を考慮して分類しております。

2. 各事業の主要な事業内容は以下のとおりであります。

事業区分	主要な事業内容
PR(パブリック・リレーション) 事業	企業・団体・商品のPRにおける戦略および施策の企画立案・実施
マネジメント事業	アスリート・スペシャリストのマネジメントおよびエージェント業 務
コンテンツ開発事業	インターネットおよび携帯電話サイトのコンテンツ、ライブイベ ント等の企画制作
SP(セールス・プロモーション) 事業	商品・サービスのSPにおける戦略および施策の企画立案・実施

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日至平成21年3月31日)
及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日至平成22年3月31日)
本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日至平成21年3月31日)
及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日至平成22年3月31日)
海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(自己株式の取得)

当社は、平成22年2月5日開催の取締役会において、自己株式を取得することを決議し、平成22年2月15日から平成22年3月31日までの期間に、自己株式32,100株、31,384千円を取得しております。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が31,384千円となっております。

6. その他の情報

該当事項はありません。